

平成22年度

# 鉱業博物館市民開放講座

「自然エネルギーの隠れた主役“地熱”の発電利用復活への動きと熱・多目的利用の将来」—持続可能なエネルギーの一翼を担う地熱発電・地中熱利用等の普及のために—（全2回）

**第1回 5月29日(土)13:30~14:30**

地熱の発電利用

—特徴、資源、世界の情勢、自然エネルギー政策と地熱発電の位置づけ、展望など—

**第2回 6月 5日(土)13:30~14:30**

地熱の熱・多目的利用

—地中熱主体のハイブリッド冷暖房・融雪システム、農業・産業利用、温泉発電など—

**講師：高島 勲 鉱業博物館研究員(秋田大学名誉教授)**

**会場：秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館**

〒010-8502 秋田市手形字大沢28-2 電話018-889-2461

地熱は、日本の自然エネルギー供給量の18%を占める(他は中小水力48%、太陽19%、風力12%など)にもかかわらず、一部の専門家を除き、その重要性はほとんど理解されていない。地熱資源に恵まれた秋田では、県内の民生用電力消費量の25%以上が地熱発電で賄われていることを知っている県民は少ないと思われる。

自然エネルギー開発には無数のシナリオがある。その中で地熱をどう位置付け、真に役立つエネルギーとして発展させるためにはどうすべきか等について共に考えていく講演としたい。

(入館・聴講ともに無料。申込不要。)

